

済生会愛らんど

だより



春号

第59号 令和3年4月発行

発行所：済生会愛らんど地域包括支援センター

発行責任者：センター長 阿部 久

電話番号：023-679-3611

春色の花が咲き始め、清々しい陽気になりました。

地域包括支援センターが担当する圏域再編により、これまでの第五地区、第八地区に加え、今年度から東沢地区も担当することになりました。

地域の方々や関係機関の皆様と連携を図り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていくことができるよう、済生会愛らんど地域包括支援センター職員一同、新たな意気込みでお手伝いしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



済生会愛らんど地域包括支援センターは
山形市の委託を受けた

第五地区・第八地区・東沢地区の
65歳以上の方の相談窓口です



- ・高齢者の介護や生活全般に関すること
- ・介護をする方に関すること
- ・健康づくりや介護予防の取り組み、サロンに関すること など

「ちょっと聞いてみたい」ことがありましたら、お気軽にご相談ください。

○お電話ください ○訪問いたします

相談は無料です（秘密は厳守いたします）

内容によっては、他の専門機関をご紹介しますこともあります



電話番号 **023-679-3611**

営業時間 平日 8:30～17:30 **場所** 山形市小白川町2-3-1

※ 済生会愛らんど地域包括支援センターの詳細は、最後のページをご覧ください。

新年度センター長挨拶



済生会愛らんど地域包括支援センター センター長 阿部 久

日頃より、済生会愛らんど地域包括支援センターの運営に多大なるご支援を賜り感謝申し上げます。

また、今日の新型コロナウイルス感染症防止対策にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

当センターは本年度より従来の第五地区、第八地区に高齢者人口 1,638 名の東沢地区が加わり計 3 地区を担当することとなり、高齢者人口は 6,314 名（令和 2 年 1 月時点）で市内 14 圏域でも第 2 番目の規模となります。東沢地区には当センターの運営母体施設である特別養護老人ホーム愛日荘が拠点を構えており、昭和 55 年の創設当初より地域に根差し密接な関係性を構築してきた経過もあり地元の皆様のご支援が出来ることを嬉しく思います。少子高齢化や高齢者の単独・老々世帯の増加、障がい者及びその介護者の高齢化や障がいの重度化、8050 問題など課題が増加し内容も複合化かつ複雑化している中で、センター全体で「チームアプローチ」で対応できるよう 3 職種の専門職 1 名と、業務を効率的に遂行する体制整備の為事務職員 1 名を増員し、「地域共生社会」の実現に向け地域包括ケアシステムを強固なものにしていくために地域における包括的な支援の充実を図って参ります。

過日、東日本大震災被災地福島県でスタートした東京 2020 オリンピック聖火リレーは、震災から 10 年となる節目の年に復興の歩みを進める被災地をはじめとする全国各地を隔々まで巡り、日本全国の人々に希望と勇気を与えております。当センターも担当地区を隔々まで把握し、地域に寄り添った支援を実施して参りますのでご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この度の山形市高齢者保健福祉計画における地域包括支援センター担当地区変更に伴い、円滑な移行にご理解とご協力を賜りました関係者様各位に御礼を申し上げます。

済生会愛らんど地域包括支援センターの職員が増えました



社会福祉士 高田政博



事務員 高橋めぐみ



どうぞよろしくお願いたします

市民のための高齢者総合相談窓口です



相談や悩みにこたえます

- ・近所のひとり暮らしの高齢者が心配
- ・介護保険サービスの手続きの仕方がわからない
- ・おばあちゃんの介護に疲れてしまい、どうしたらいいかわからない

介護に関する相談

医療に関する相談

福祉に関する相談

介護予防に関する相談

介護と仕事の両立に関する相談

ご自宅に訪問いたします

健康づくりを応援します

- ・最近体力に自信がなくなった
- ・からだを動かしてリフレッシュしたい
- ・栄養のこと、運動のことなど、健康に役立つ話がききたい
- ・皆でお茶飲みをして閉じこもりを予防したい

介護予防に関する勉強会の開催

サロンへの講師派遣

センターだよりの発行

高齢者の通いの場の立ち上げ・継続支援

地域包括支援センター

本人や家族、支援者の方
お気軽にご相談ください

まずは
お電話ください!!



保健師



主任ケアマネジャー



社会福祉士

私たちが、地域で暮らす高齢者やそのご家族が安心して暮らせるように

「チーム」で支援します。

権利を守る 支援をします

- ・お金の管理が難しくなってきた
- ・悪質な消費者被害にあって困っている
- ・顔にあざがある高齢者が近所にいる



財産管理の手続き支援

消費者被害に関する手続き紹介

虐待防止・虐待対応

成年後見制度の手続き支援

認知症の方を支えます

- ・認知症の正しい知識を学びたい
- ・認知症を予防したい
- ・最近おじいちゃんのもの忘れが気になる
- ・徘徊して戻ってこれないことがあり心配…



認知症に関する相談

早期発見、早期対応支援

専門機関の紹介

認知症カフェへの支援

認知症サポーター養成講座の開催

暮らしやすいまちを つくります

- ・いつまでもこの街で暮らしつづけたい
- ・退院後も自宅で介護と医療サービスを受けて生活したい
- ・高齢者と家族をみんなで支えたい

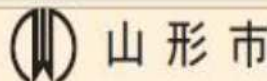
地域ネットワークの構築

民生委員との連携

家族介護者の交流支援

多様なサービスの紹介

地域での見守り体制の構築



お知らせ

山形市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターが 岩城さんから岸本さんへバトンタッチします



大変お世話になりました。
生活支援コーディネーターの
岩城多香代です。

4年間、愛らんど地域包括支援センターの職員の方々と一緒に、介護予防教室や研修会などの活動を共にしてきました。地区内には四季折々の季節を感じることができ、名所がたくさんあり、大変思い出になりました。ありがとうございました。



4月からお世話になります
岸本景子です。

生活支援コーディネーターは山形市より委託を受け、高齢者が地域で安心して暮らせるように、多様な主体による多様な取り組みのコーディネートを担当し、地域の皆さんと一体的に活動を推進し、不足する資源の創出を担う専門職として活動しています。住民の皆さんに地域の魅力を沢山教えていただきながら、活動していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします！

●●スタッフ紹介●●



(後列) 保健師 大谷 瞳 社会福祉士 高田 政博 センター長 阿部 久
(前列) 保健師 富士 尚美 主任介護支援専門員 武田 良子 社会福祉士 江川 貴代子 事務員 高橋 めぐみ

※特別養護老人ホーム愛日荘で撮影



電話番号 **023-679-3611**

(FAX 023-679-3610)

場所 山形市小白川町2-3-1

運営主体 社会福祉法人 山形県済生会支部 山形県済生会
特別養護老人ホーム愛日荘

営業時間 平日 8:30~17:30

